

ときがわ町版スーパー・シティプロジェクト ～人と自然の優しさにふれるまち～

概要	「人と自然の優しさにふれるまち」を目指すため、明覚駅周辺や県道沿いにおいて魅力あるまちづくりを推進するとともに、AIやデジタル技術の活用、災害時等にも活用できる再生可能エネルギーの導入等を進め、こどもからお年寄りまで皆が安心して快適にいきいきと暮らせるまちを実現する。			
課題	<ul style="list-style-type: none">・人口減少による居住地の点在化や子育て世代の減少・公共交通の衰退による利便性の低下・自然災害時の電力供給や孤立地域の発生			
	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	明覚駅周辺の魅力向上による賑わい創出と県道沿いの住みやすさ向上	中長期 (5年～10年)	<ul style="list-style-type: none">・明覚駅周辺における観光や路線バス、乗合タクシー等の公共交通の拠点機能の強化による賑わいの創出・県道大野東松山線沿いにおける住環境の整備・空き家バンクやおためし住宅の運営等による移住定住の促進	<ul style="list-style-type: none">・駅周辺の賑わいづくり・住宅用地の取得や交渉・都市計画に基づく調査・検討
スマート	AIやデジタル技術を活用した住民サービスの向上	中長期 (5年～10年)	<ul style="list-style-type: none">・MaaSやAIデマンドバス、公共ライドシェア等の導入による持続可能な地域公共交通体系の構築・行政手続きの電子化による利便性向上・情報発信ツール等を活用した災害情報、暮らしの情報等の発信	<ul style="list-style-type: none">・公共交通分野へ簡易なキャッシュレス決済の導入・バス運行支援アプリの導入・町公式LINEを活用した情報発信
レジリエント	自然と調和した安全・安心な暮らしの実現	中長期 (5年～10年)	<ul style="list-style-type: none">・公共施設への太陽光発電設備や蓄電池、EV及びEV充電設備、ポータブル電源の整備による災害時の電力確保・ドローンを使った物資の輸送による災害時の輸送手段確保・自主防災組織と連携した地域防災力の向上	<ul style="list-style-type: none">・再生可能エネルギーの導入・蓄電池の設置・EVカーシェアリング・ドローン活用

ときがわ町版スーパー・シティプロジェクト ～人と自然の優しさにふれるまち～

コンパクト

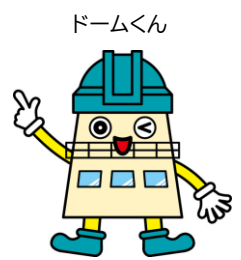
明覚駅・県道大野東松山線周辺



✓ 駅周辺の賑わいの創出



✓ 子育て世代向けの住環境の整備



レジリエント

町全域

✓ 公共施設への再エネ・蓄電池の整備



✓ ドローンを活用した物資輸送



※国交省HP



スマート

✓ MaaSやAIデマンドバス、公共ライドシェアの導入



町全域

✓ 行政手続きの電子化による利便性向上

